

被災地支援の状況

1 緊急・応急期

(1) 救急・救助対策	1
(2) 医療対策	5
(3) 避難所対策		
物的支援	9
避難者対策	13
ボランティア	16
(4) 被災住宅対策	18
(5) 現場応急対策	21
(6) ライフラインの復旧	25
(7) 遺体の対応	25
(8) 教育対策	26
(9) 被災市町支援	27

被災地支援の状況

1 緊急・応急期

(1) 救急・救助対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請)	<p>3月11日</p> <p>20:57 総務省消防庁から緊急消防援助隊の応援要請 第1次出動隊数等(64隊254人)</p> <p>23:00 三木広域防災センターに集結 阪神ブロックの隊については、名神高速桂川 パーキングエリアにて合流</p> <p>23:30 東京に向け出動(後に、福島県郡山方面に変更)</p> <p>3月12日</p> <p>12:58 消防庁からの指示で、救助任務のため航空部隊(ヘリ1機)待機</p> <p>19:30 指揮支援隊が福島県庁に到着 今後の活動調整を福島県と行う。</p> <p>3月13日</p> <p>13:30 宮城県山元町に向け移動</p> <p>3月14日</p> <p>9:30 第2次派遣隊(68隊271人)を宮城県山元町へ派遣 (後に宮城県南三陸町に変更) (被災地で活動している第1次派遣隊と交代)</p> <p>11:00 航空部隊(1隊6名)出動</p> <p>18:15 航空部隊がいわて花巻空港に到着</p> <p>21:50 第2次派遣隊増員(4隊14名)出動</p> <p>3月15日</p> <p>6:00 宮城県 南三陸町にて活動</p> <p>9:15 航空部隊が陸前高田市にて捜索活動</p> <p>9:30 後方支援隊(1隊5名)出発 第2次派遣隊合計74隊296人</p> <p>12:56 航空部隊が宮古市にて救急搬送活動</p> <p>18:30 第1次派遣隊帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>3月16日</p> <p>7:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動 航空部隊は花巻空港にて待機</p> <p>3月17日</p> <p>9:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動</p> <p>11:23 航空部隊 大船渡市にて物資搬送、捜索活動</p> <p>3月18日</p> <p>9:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動</p> <p>11:00 第3次派遣隊(71隊278名)宮城県へ向け出発</p> <p>11:00 航空部隊 岩手県宮古市にて物資輸送、捜索活動</p> <p>3月19日</p> <p>5:50 第3次派遣隊 宮城県到着</p> <p>7:00 第3次派遣隊 南三陸町で活動</p> <p>9:37 航空部隊 岩手県大船渡市で情報収集</p> <p>13:30 第2次派遣隊 帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>[3月20日以降は次頁]</p>	3月11日	引き続き派遣を予定	

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請) 【つづき】	<p>【前頁のつづき】</p> <p>3月20日 7:00 第3次派遣隊 南三陸町で活動 航空部隊 花巻空港にて待機</p> <p>3月21日 第3次派遣隊 南三陸町で待機中(本日中に塩竈市へ転進予定) 14:46 航空部隊 岩手県釜石市にて捜索活動</p> <p>3月22日 航空部隊 花巻空港にて待機 6:00 第3次派遣隊塩竈市にて常備消防の支援活動 10:00 第4次派遣隊(53隊198人)宮城県塩竈市へ向け出発</p> <p>3月23日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:35 航空部隊 岩手県釜石市にて救急活動 13:13 第3次派遣隊 帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>3月24日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:32 航空部隊 岩手県釜石市にて情報収集</p> <p>3月25日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 8:22 航空部隊 岩手県大船渡市にて救急活動</p> <p>3月26日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 7:00 航空隊 現地悪天候につき宿舎待機中 第5次派遣隊(49隊191人)宮城県塩竈市へ向け出発</p> <p>3月27日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 9:44 航空隊 岩手県釜石市にて救急活動</p> <p>3月28日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:40 航空隊 岩手県陸前高田市にて情報収集活動 14:10 航空隊 岩手県釜石市にて救急活動</p> <p>3月29日 航空隊 花巻空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 11:00 神戸市原発活動隊 福島県へ出発(7隊53名)</p> <p>3月30日 航空隊 花巻空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 12:00 第6次派遣隊 宮城県へ出発(33隊137名)</p> <p>3月31日 7:00 航空隊 救急活動実施するも悪天候で引き上げ 7:30 原発活動隊 いわき市総合体育館で情報収集及び活動方針検討 13:00 第5次派遣隊から第6次派遣隊への引き継ぎ完了</p>			

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請) 【つづき】	<p>4月1日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港待機中</p> <p>4月2日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備</p> <p>18:43、3:25 航空隊 住宅火災へ出動2回</p> <p>4月3日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備</p> <p>12:00 第7次派遣隊(陸上部隊32隊125名) 宮城県へ出動</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港待機中</p> <p>4月4日</p> <p>13:00 第6次派遣隊と第7次派遣隊引継</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港待機中</p> <p>4月5日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>9:00 航空隊 釜石陸上競技場で待機</p> <p>4月6日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>午前 航空隊 宮古市林野火災消火活動</p> <p>午後 航空隊 奥州市で林野火災消火活動</p> <p>12:00 第8次派遣隊(陸上部隊34隊130名) 宮城県へ出動</p> <p>4月8日</p> <p>9:00 山元町 搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>航空隊 花巻空港にて待機</p> <p>13:00 第7次派遣隊と第8次派遣隊引継</p> <p>4月9日</p> <p>9:00 救助隊が倒壊鉄筋建物対応、転覆列車の火災警戒、 搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港にて待機</p> <p>4月10日</p> <p>9:00 救助隊が自衛隊とともに倒壊鉄筋建物対応、 転覆列車の火災警戒、搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港にて待機</p> <p>4月11日</p> <p>9:00 救助隊が自衛隊とともに倒壊鉄筋建物対応、 転覆列車の火災警戒、搜索活動、山元分署常駐警備</p> <p>9:00 航空隊 花巻空港にて待機</p> <p>12:00 第9次派遣隊(陸上部隊29隊98名) 宮城県へ出動</p> <p>13:10 航空隊 転院搬送を実施</p> <p>4月12日</p> <p>8:30 山元分署常駐警備(8次隊と9次隊が部隊交替)</p> <p>9:00 航空隊 警察機関と合同で一斉搜索(陸前高田、広田湾周辺)</p> <p>13:00 9次隊が担当エリアの搜索活動開始</p> <p>4月13日</p> <p>9:00 救助隊14隊53名により山元町宇大作堤下周辺の検査実施</p> <p>2隊6名により山元町常駐警備を実施</p> <p>4隊17名、大型水槽車2台により火災警備を実施</p> <p>航空隊 花巻空港にて待機</p>			

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応																										
				当面(今後1週間)	その後																									
県警察本部	広域緊急援助隊等の派遣 (警察庁からの要請)	<p>3月11日 岩手県に166名(警備・交通)が出勤 12日 福島県に20名(刑事)が出勤 17日 岩手県に15名(交通)が出勤 17日 宮城県に20名(刑事)が出勤 19日 宮城県に289名(警備)が出勤 22日 岩手県に32名(交通)が出勤 23日 宮城県に4名(航空隊)が出勤 24日 宮城県に22名(刑事)が出勤 28日 岩手県に31名(交通)が出勤 31日 宮城県に11名(刑事)が出勤 4月3日 福島県に32名(交通)が出勤 5日 宮城県に152名(警備)が出勤 5日 福島県に144名(警備)が出勤 7日 宮城県に34名(刑事・地域)が出勤 9日 福島県に31名(交通)が出勤 11日 宮城県に4名(機捜)が出勤</p> <p>現在の派遣状況(4/13現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>派遣人員</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩手県</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県</td> <td>190</td> <td>角田市内における検視、遺族対策 石巻市における捜索等</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> <td>175</td> <td>いわき市等における警戒、検問等 相馬市における捜索等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>365</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>広域緊急援助隊等のべ派遣状況(4/13現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>のべ派遣人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩手県</td> <td>1,052</td> </tr> <tr> <td>宮城県</td> <td>3,065</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> <td>1,424</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,541</td> </tr> </tbody> </table>	派遣先	派遣人員	主な活動内容	岩手県			宮城県	190	角田市内における検視、遺族対策 石巻市における捜索等	福島県	175	いわき市等における警戒、検問等 相馬市における捜索等	合計	365		派遣先	のべ派遣人員	岩手県	1,052	宮城県	3,065	福島県	1,424	合計	5,541	3月11日	<p>4月14日 宮城県に34名(刑事・地域)出発予定</p> <p>4月15日 福島県に4名(航空隊)出発予定</p> <p>4月17日 宮城県に20名(生安)出発予定</p> <p>4月18日 宮城県に4名(機捜)出発予定</p>	
派遣先	派遣人員	主な活動内容																												
岩手県																														
宮城県	190	角田市内における検視、遺族対策 石巻市における捜索等																												
福島県	175	いわき市等における警戒、検問等 相馬市における捜索等																												
合計	365																													
派遣先	のべ派遣人員																													
岩手県	1,052																													
宮城県	3,065																													
福島県	1,424																													
合計	5,541																													

被災地支援の状況

(2) 医療対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																																												
				当面(今後1週間)	その後																																											
健康福祉部	DMATの派遣 (厚生労働省からの要請)	<p>国からの要請に基づき、3月12日から3月16日までDMAT(災害派遣医療チーム)活動を実施し、16日に終了。(DMAT活動は急性期対応のため、発災後、概ね48時間以内) 【各チームの活動結果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">人数</th> <th style="width: 15%;">出勤期間</th> <th style="width: 55%;">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>兵庫県災害医療センター</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/15</td> <td rowspan="4">いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動</td> </tr> <tr> <td>神戸大学附属病院</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>兵庫医科大学</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>国立姫路医療センター</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/16</td> </tr> <tr> <td>公立豊岡病院</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> <td>霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)</td> </tr> <tr> <td>神戸市中央市民病院</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/15</td> <td rowspan="7">いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動</td> </tr> <tr> <td>市立西脇病院</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>赤穂市民病院</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>県立加古川医療センター</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/15</td> </tr> <tr> <td>県立姫路循環器病センター</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>県立柏原病院</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3/12~3/14</td> </tr> <tr> <td>兵庫県災害医療センター</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">3/13~3/16</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	人数	出勤期間	概 要	兵庫県災害医療センター	6	3/12~3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動	神戸大学附属病院	5	3/12~3/14	兵庫医科大学	5	3/12~3/14	国立姫路医療センター	6	3/12~3/16	公立豊岡病院	4	3/12~3/14	霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)	神戸市中央市民病院	5	3/12~3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動	市立西脇病院	6	3/12~3/14	赤穂市民病院	6	3/12~3/14	県立加古川医療センター	5	3/12~3/15	県立姫路循環器病センター	5	3/12~3/14	県立柏原病院	5	3/12~3/14	兵庫県災害医療センター	6	3/13~3/16	3月12日		
名 称	人数	出勤期間	概 要																																													
兵庫県災害医療センター	6	3/12~3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動																																													
神戸大学附属病院	5	3/12~3/14																																														
兵庫医科大学	5	3/12~3/14																																														
国立姫路医療センター	6	3/12~3/16																																														
公立豊岡病院	4	3/12~3/14	霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)																																													
神戸市中央市民病院	5	3/12~3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動																																													
市立西脇病院	6	3/12~3/14																																														
赤穂市民病院	6	3/12~3/14																																														
県立加古川医療センター	5	3/12~3/15																																														
県立姫路循環器病センター	5	3/12~3/14																																														
県立柏原病院	5	3/12~3/14																																														
兵庫県災害医療センター	6	3/13~3/16																																														
健康福祉部 病院局	救護班(医師、看護師、薬剤師)の派遣 (厚生労働省からの要請)	<p>宮城県からの要請により、下記のとおり、避難所に救護班を派遣 災害拠点病院・県立病院の救護班派遣(派遣可能数16チーム) 1チーム4~7名程度で、3チームを4泊5日で順次派遣 ・3月17日~21日 兵庫医大チームが活動を実施(石巻市立鹿妻小学校) ・3月20日~ 県立病院等3チームが活動中(石巻市立鹿妻小学校[2チーム]、県立志津川高校) ・鹿妻小学校で活動する県立病院チームに、小児科の医師及び看護師を増派(3月25日~) ・医師及び看護師は、他の避難所への巡回診療も実施 ・4月8日~13日 石巻圏域の医療救護を統括する宮城県災害医療コーディネーターの業務のサポート助言を行うため、災害医療センター副センター長を派遣</p> <p>兵庫県医師会・看護協会による救護班 7~11名程度で、3日~5日ごとにメンバー交替 ・3月21日~ 医師会・看護協会チームが活動中(石巻中学校)</p> <p>以上により、現在、合計4チームが活動を実施中</p>	3月17日	4泊5日で順次交代し派遣 3泊4日で順次交代し派遣	継続的に救護班を4月末まで派遣																																											

被災地支援の状況

(2) 医療対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
日本赤十字社	日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣	<p>第1陣 神戸赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月11日～15日 釜石市教育センター横に、仮設診療所設置 派遣車両 dERU(緊急対応仮設診療)資材搬送トラック 2台 神戸赤十字病院 救急車 1台、災害救援支援車両 1台 派遣要員 医師1名、看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、連絡調整員5名 計13名 <p>第2陣A 姫路赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月14日～17日 派遣車両 資材搬送トラック 1台、支部通信指令車 1台 派遣要員 医師1名、看護師3名、連絡調整員3名 計7名 <p>第2陣B 柏原赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月15日～17日 派遣要員(空路移動) 医師1名、看護師3名、連絡調整員2名 計6名 <p>第3陣 神戸赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月17日～21日 派遣要員(空路移動) 医師4名、臨床心理士1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計12名 <p>第4陣 神戸・多可赤十字病院混成救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月21日～24日 派遣要員(空路移動) 医師3名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計10名 <p>第5陣 姫路赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月24日～28日 派遣要員(空路移動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 <p>第6陣 神戸赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月28日～4月1日 派遣要員(空路移動) 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、連絡調整員4名 計13名 <p>第7陣 姫路赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 4月1日～4月5日 派遣要員(空路移動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 <p>第8陣 姫路赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 4月5日～4月9日 派遣要員(空路移動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 <p>第9陣 神戸赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 4月9日～4月13日 派遣要員(空路移動) 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、連絡調整員4名 計14名 <p>[次ページへ]</p>	<p>3月13日 仮設診療所で診察開始 4月11日まで 仮設診療所及び避難所の巡回診察 (静岡県支部救護班から、3月30日第2ブロック(関東甲信越)支部救護班に引継ぎ、合同運用)</p> <p>4月11日 岩手県立山田高校に救護所開設 兵庫県支部救護班1班で継続診療</p>	<p>4月15日 柏原・多可赤十字病院 合同救護班派遣 (岩手県立山田高校へ派遣)</p> <p>4月18日 神戸赤十字病院救護班 (岩手県立山田高校へ派遣)</p> <p>*いずれも、後発救護班が到着次第、交代し帰還させる。</p>	<p>・4泊5日の日程で、神戸・姫路両赤十字病院の医療救護班を中心に、継続的に派遣する予定である。</p> <p>・終了期間は、未定。(日本赤十字社本社指示による)</p> <p>・兵庫県支部の派遣人数(13日現在) 延べ12班、113名 (内訳)医師:22名、看護師36名、薬剤師10名、連絡調整員45名 (内、こころのケア要員 8名)</p> <p>・日赤全体の派遣救護班数: 延べ604班(12日現在)</p>

被災地支援の状況

(2) 医療対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
日本赤十字社	日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣 【つづき】	<p>第10陣 神戸赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動期間 4月9日～13日 ・派遣要員(空路移動) 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、連絡調整員4名 計14名 <p>・4月11日に釜石での仮設診療所を撤収し、同日夕方、岩手県立山田高校に移動し、救護所を横浜みなと赤十字病院救護班から引き継いだ。以後は、山田高校で診療を継続する。</p> <p>第11陣 姫路赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動期間 4月12日～16日 ・派遣要員(空路移動) 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 			
健康福祉部	患者の受入れ (厚生労働省からの要請)	<p>宮城県に現地コーディネーターを派遣(3月18日～24日)し、被災地のニーズを把握するとともに、民間病院協会や透析医会と県内病院での受入体制を調整済 【最大受入可能人数(3月25日現在)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般入院病院 1,543名 透析入院病院 228名 透析外来 786名 <p>3月29日 兵庫県医師会と連携し、石巻市の避難所から、義足喪失患者を総合リハビリテーションセンター中央病院に受入</p>	現地支援本部による被災地のニーズに基づき実施		
健康福祉部	医薬品の提供	<p>【病院への提供】</p> <p>県下災害拠点病院(16病院)の備蓄医薬品の2分の1を、宮城県の災害拠点病院(8病院)に搬送 3月19日 県下災害拠点病院から災害医療センターに集約 3月20日 宮城県に発送</p>	3月20日		
		<p>【避難所への提供】</p> <p>兵庫県医薬品卸業協会と医薬品(18種類)の納入について調整し、3月22日に下記医薬品を三木防災公園に集約し、同日、宮城県に発送</p> <p>提供数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人あたり 14日分 ・総提供数:18種類×500人分=9,000人分 	3月22日		

被災地支援の状況

(2) 医療対策(その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	防疫対策支援(クレゾール、逆性石けん等物資支援)	<p>県内市町及び卸売販売業者が保有する防疫用資材について把握済み</p> <p>県内市町が保有する防疫用資材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒用噴霧器 358個 ・消石灰 12,057kg ・その他消毒薬等 <p>県内卸売販売業者の消毒薬在庫状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒薬 6,949L <p>防疫手の派遣について、厚生労働省が一元的に調整</p> <p>県内では神戸市に対して派遣の要請があり、防疫手を派遣(3/14～)</p>	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施		
健康福祉部	県立衛生研究所の検査支援	被災地において感染症が集団発生した際、県立健康生活科学研究所において、原因を調査するための検査受け入れ体制を整備済み	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施		

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応									
				当面(今後1週間)			その後						
企画県民部 (防災) 企業庁	救援物資の提供(食料、 飲料水、毛布、ブルー シート、仮設トイレ等)	3月13日・14日・17日・18日・20日 宮城県へ向けて出発 送付物資の内容	3月13日	追加発送予定分 (自衛隊及びトラック協会と搬送手続中)									
				項 目	数 量							備 考	
					支援済						今後予定		
					3/13発送	3/14発送	3/17発送	3/18発送	3/20発送	3/22発送	小計	追加予定分	合計
				化米	10,000 食	-	-	-	15,000 食	25,000 枚	50,000 食	-	50,000 食
				毛 布	5,000 枚	5,000 枚	-	-	-	-	10,000 枚	20,000 枚	30,000 枚
				ブルーシート	1,000 枚	-	1,000 枚	-	-	-	2,000 枚	-	2,000 枚
				仮設トイレ	100 基	-	-	-	-	100 基	200 基	100 基	300 基
				飲料水	10,000 本	-	-	20,400 本	-	-	30,400 本	-	30,400 本
飲料水用ポリタンク	250 個	-	-	500 個	-	-	750 個	-	750 個	10%・20% / 個			
飲料水用ポリ袋	1,000 枚	-	-	2,000 枚	-	-	3,000 枚	-	3,000 枚	6% / 枚			
健康福祉部	ベビー用品の提供	被災地の子育て家庭に対し、次のベビー用品を発送 (3月13日発送) ・ほ乳びん 500個 ・ほ乳びん消毒剤 300個 ・ほ乳びん消毒ケース 30個 (3月17日発送) ・ほ乳びん消毒剤 200個 ・ほ乳びん消毒ケース 470個 ・紙おむつ 1,000個(約54,000枚) ・おしりナップ 1,000個 ・離乳食 7,500食 ・ベビーバス 100個 3月18日に明治乳業株式会社から、離乳食(7,200食)の無償提供があり、3月23日に石巻市、気仙沼市、南三陸町に向け発送	3月13日										
企画県民部 (防災)	防寒着の提供	被災者の寒さ対策のため、県内企業や県民からコート、ジャンパー等防寒着の提供を受け、取りまとめて送付 ・募集期間: 3月17日～3月24日 ・受付場所: 広域防災センター 3月21日 宮城県に向けて、約5,500着を発送 3月25日 宮城県に向けて、約20,000着を発送 3月26日 宮城県に向けて、約20,000着を発送	募集広報: 3月16日										

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援 (その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	衛星携帯電話の貸出し	被災情報の把握を支援するため、県及び市町保有の衛星携帯電話を宮城県に貸出し ・31台(県保有分15台、市町保有分16台)	3月20日(発送)	3月21日から当分の間	
企画県民部 (防災)	見舞金の送付	送付先: 岩手県、宮城県、福島県 金額: 100万円	3月14日目録手交 宮城県庁、岩手県大阪事務所、福島県大阪事務所にお届け。		
企画県民部 (防災)	義援金の募集	「東日本大震災兵庫県義援金募集委員会」を設置し、募集を開始 口座名義: 東日本大震災兵庫県義援金募集委員会 口座番号: 00910-3-322340 (3/22以降、振り込み可能) 募集期間: 3月16日～6月30日	3月16日		
企画県民部 (防災) 産業労働部 教育委員会	災害関連資材の調達 (政府等からの要請)	要請があれば迅速に対応 (要請を受けてから契約業者・協定承諾団体・協力団体に依頼) 石巻赤十字病院からの提供依頼に基づき物品を搬送済 依頼物品 ベーパータオル、使い捨て食材用手袋、ゴミ袋、 トイレットペーパー、ハンドソープ、生理用品 乾電池、コピー用紙、ホワイトボードマーカー 特定活動ボランティア派遣(3/23神戸出発) カセットコンロ(32台)・ボンベ(120本)を調達のうえ搬送済 現地支援本部(石巻市チーム)からの要請 水没した学校の再開支援のため、ファックス、コピー機、パソコン、コピー用紙をパッケージで10セット ・中古パソコン 100台(4/13搬送済) 女川町の避難所で洗って再利用できる食器の調達要請 ・メラミン皿180個、発砲スチロールお椀180個を調達し、4/2に搬送済(産業労働部) ・お皿2,333枚、お椀2,473個、スプーン1,500本を調達し 4/7に搬送(教育委員会・産業労働部・防災局)	3月19日 3月20日 3月25日 4月1日	要請があれば迅速に対応 コピー機(ファックス・プリンター機能付) 10台、中古パソコン20台、コピー用紙 187箱(4/15以降搬送)	同左
企画県民部 (防災)	簡易シャワー設備の提供	株式会社ノーリツによる被災地への簡易シャワーの設置場等の調整 ・4/9 気仙沼市と協議・実査し、設置箇所等を決定 小原木中学校避難所、階上中学校避難所(ともに気仙沼市)に各3基(計6基)が決定	4月9日	株式会社ノーリツによる被災地への簡易シャワーの設置場等の調整(12基) ・小原木中学校避難所、階上中学校避難所分の計6基については、4/21に搬送し着工予定 ・残り6基は、インフラの回復状況などを勘案し、今後設置場所を決定する予定	

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援 (その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
産業労働部	県内企業や本県ゆかりの海外地域などからの支援物資・義援金等の仲介	<p>支援希望があれば随時仲介を行う。(窓口課を設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業・団体等 …… 新産業課 ・海外地域、県内外国人等 …… 国際交流課 <p>物資の支援申出状況(4/5 18:00現在)</p> <p>県内企業・団体等 合計 216 件</p> <p>主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カセットコンロ 1万台 ・透析患者用低タンパク食等 3,000食 ・レトルトスープ 3,000ケース ・甘酒カップ 1,000ケース ・ケミカルシューズ 2万足 ・リュックサック 500、ウエストポーチ 500 ・婦人用下着 3,000~4,000枚 ・マスク 約20万枚 ・消毒剤 1万本 ・防寒具 500~600 ・浄水器 数器 ・紙コップ 100カートン(20万個) ・飲料水 2,400本 ・コンタクトレンズケア用品 5t車1台分程度 ・風邪薬(65錠入)8,000個 ・乾電池(単1~単4)計107,800個 ・靴下 5,000足 ・即席味噌汁 1万食 ・非常食 1万5千食 ・カパ 8,000~10,000個 ・手延べ素麺 5万食 ほか <p>海外企業等 合計 4 件</p> <p>主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーメン 180万食 ・ジャンパー 1,600点 ・マスク 10万枚 ・肌着 500点 ・寝袋 250個 ほか <p>3/22 宮城県より支援物資(水以外)について受入可能の連絡</p> <p>3/23~ 物資を集積 3/25~ 順次搬送開始</p> <p>3/30~ 宮城県側のストックポイントがほぼ満杯のため、現地の指示により搬送を縮小(特定物資に限定)</p> <p>4/4~ 宮城県側が当面の間、食料品(手間をかけずに食べられ、日持ちのするもの)を除き救援物資の受入れを停止したため、受付を縮小</p> <p>4/7~ 宮城県側での当面の必要物資が確保できる見通しとなり、支援物資の受入れを一時停止したため、本県での申出受付を停止</p> <p>義援金の仲介</p> <p>兵庫県中小企業団体中央会が街頭募金活動を実施 (3/15・16 神戸・三宮、元町)</p> <p>ひょうごツーリズム協会が街頭募金活動 (3/29 神戸・三宮など)</p>	3月14日	・現地の指示に応じ、特定物資を搬送	同左

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援 (その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面 (今後1週間)	その後
農政環境部	かまどごはん炊き出し支援の実施	21,000食に必要な物資(精米を除く)は、三木防災公園内の集積場所に搬入済み(3月24日)	3月15日～	精米は要請状況に応じて発注	要請があり次第、精米を調達(2日程度)後、要請先に発送
農政環境部	飲食品の供給	<p>仙台赤十字病院向けとして、食料品を調達し供給を実施(3/18出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料 9,600本 ・パン 8,000個 <p>石巻赤十字病院向けとして、食料品を調達し供給を実施(3/22出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料 9,600本 ・パン 10,000個 ・冷凍おにぎり 9,600個 <p>【松島町避難所向け】</p> <p>炊き出しボランティア派遣第2陣持参物資(バス等に混載)として、食料品を調達し供給を実施(3/23出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン 330個 ・インスタントみそ汁 2,000個 <p>炊き出しボランティア派遣隊第3陣持参物資(バス等に混載)として、食料品を調達し供給を実施(3/28出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン 500個 ・インスタントみそ汁 600個 ・カップ麺 504個 ・レトルトスープ 100袋(500人分) ・飲料 1,440本 	3月15日～	具体的な要請があれば、随時対応	同左
農政環境部	炊き出し用機材の提供	<p>要請があれば対応</p> <p>(提供機材)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大鍋(直径45cm×深さ20cm程度) 137個(既存37+購入100) <p>既存分の集積・搬送準備(3月16日)</p> <p>各普及センターに配置している炊き出し用機材(大鍋)を、加西普及センターに集積・梱包し、いつでも搬送できるよう準備完了</p> <p>購入分の集積・搬送準備(3月19日)</p> <p>炊き出し用機材(大鍋)100個を購入し、三木総合防災公園に集積し、いつでも搬送できるよう準備完了</p>	<p>3月15日～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存分の集積・搬送準備 ・購入分の調達・搬送準備 	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
産業労働部	被災地外国人の支援	被災地外国人の支援の必要性等について、被災6県(宮城県・岩手県・福島県・青森県・茨城県・千葉県)の国際担当課と連絡・情報交換を行い、以下の申し出・情報提供を行った。 ・震災発生時の当面の対応にかかる参考情報及び中長期対応への震災復興資料の提供 ・今後の被災外国人支援・国際援助等にかかる経験・ノウハウの提供や必要な支援 被災外国人への情報提供等の支援を行うため、支援チーム(国際交流協会内)を立ち上げ、適宜、資料・ノウハウを提供中	3月16日 3月18日	「兵庫県被災地外国人支援チーム」(国際交流協会内)において、以下の支援を実施。 ・NPO等と連携した多言語情報提供 ・NPOグループ設置の「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」(大津市)等と協力し、多言語での外国人への情報提供に必要な連携を実施(翻訳支援・情報連携等)。 また、HYOGO Quick Infoやホームページ等を通じ、災害関連情報や義援金募集等の情報を内外に発信。 ・その他、兵庫方面への待避外国人へのインフォメーションセンター等による情報提供・相談等の実施 ・被災県への経験・ノウハウの提供	
農政環境部 (環境担当)	バキューム車の派遣	3/16 宮城県からバキューム車の支援要請あり。 ・市町分 8市町(神戸市、姫路市、明石市、加古川市、三田市、加西市、朝来市、香美町)から9台可能なことを把握 収集したし尿については、山形県、秋田県等の近隣県の市町村で処理を行う予定。 ・兵庫県環境整備事業協同組合分 7台派遣(全国環境整備事業協同組合連合会から要請により、岩手県に派遣)	宮城県から具体的な要請があれば派遣 3月22日～31日		
農政環境部 (環境担当)	仮設トイレの提供(市町分)	すでに神戸市から仙台市へ390基提供済 兵庫県分:200基提供済【再掲】 3/16 宮城県から仮設トイレ提供の要請あり。 ・西宮市分(100基)、佐用町分(43基)出発 ・佐用町分(29基)出発 10市町(尼崎市、姫路市、洲本市、西宮市、洲本市、芦屋市、相生市、加古川市、丹波市、猪名川町、播磨町)から1138基(仮設トイレ38基、簡易トイレ1100個)提供可能であることを把握済	3月13日 3月18日 3月22日	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	避難者の健康対策支援 (厚生労働省からの要請)	<p>市町保健師等と連携し、合計10班20名の保健師及び2名の管理栄養士を宮城県に派遣し、被災住民の健康チェック、健康相談活動及び栄養・食生活支援を実施中</p> <p>県保健師 ・3月14日～17日 1班2名が活動を実施(仙台市若林区) ・3月18日～24日 2班4名が活動を実施(仙台市若林区) ・3月24日～28日 3班6名が活動を実施(石巻市、気仙沼市、南三陸町、各1班2名) ・3月29日～4月2日 3班8名が活動を実施(石巻市、気仙沼市:各1班2名、南三陸町:1班4名) ・4月3日～ 3班6名が活動を実施中(石巻市、気仙沼市:南三陸町、各1班2名)</p> <p>県管理栄養士 ・4月9日～ 2名が活動を実施(石巻市、南三陸町 各1名)</p> <p>市町保健師 ・3月16日～ 姫路市の保健師(1班2名)が活動を実施中 ・3月17日～ 西宮市の保健師(1班2名)が活動を実施中 ・3月20日～ 神戸市、尼崎市の保健師(神戸市:2班4名、尼崎市1班2名)が活動を実施中 ・3月23日～ 仙台市若林区での県保健師の活動を引き継ぐ形で、市町保健師(2班4名)が活動を実施中</p> <p>兵庫県看護協会 ・3月17日～19日 兵庫県看護協会ボランティアが、県派遣保健師と連携して看護活動を実施(看護師3名) ・4月3日～11日 兵庫県看護協会ボランティアが、気仙沼市の避難所等で健康相談を実施(看護師6名) ・4月12日～ 兵庫県看護協会ボランティアが、気仙沼市の避難所等で健康相談を実施(看護師4名)</p>	3月14日	<p>県保健師 3班6名体制で派遣継続</p> <p>県管理栄養士 2名の派遣継続</p> <p>市町保健師 ・神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市及び各市町の保健師の派遣継続(計7班14名)</p> <p>兵庫県看護協会 ・兵庫県看護協会ボランティアの看護師の派遣継続(1班4名)</p> <p>合計11班26名が活動予定</p>	同左
健康福祉部 病院局	こころのケア支援 (厚生労働省からの要請)	<p>こころのケアに関する助言指導や、避難所等におけるこころのケア相談、診療業務などを行うための専門家からなる「こころのケアチーム」が活動中</p> <p>【第1期(3月18日～25日)】 【第2期(3月24日～31日)】 【第3期(3月30日～4月6日)】 【第4期(4月5日～12日)】</p> <p>・体制:精神科医、保健師、看護師、精神保健福祉士等 6名 ・場所:仙台市宮城野区内の避難所を巡回</p> <p>兵庫県こころのケアセンター副センター長を派遣 ・3月29日～4月3日 ・4月13日～15日</p>	3月18日	・こころのケアチーム6名体制で派遣継続	同左
県土整備部 (まちづくり)	こころのケア支援 (淡路景観園芸学校園芸療法課程の活用)	<p>ボランティア等に対する研修 被災者のこころのケアに携わろうとしているボランティア等に対する必要な知識・技術と園芸療法の基礎研修を予定</p>	<p>4/9(土) 対象:園芸療法士 4/23(土)、24(日) 対象:ボランティア</p>	<p>ボランティア等に対する研修を実施予定 (4月中)</p>	被災者に対する園芸療法の実施 避難所や仮設住宅等での生活状況を把握しながら、研修を受けたボランティア等を避難所等に派遣

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																																																	
				当面(今後1週間)	その後																																																
健康福祉部	要保護児童への支援対策 (厚生労働省からの要請)	宮城県内の避難所等を巡回し、要保護児童の情報収集や、子どもの心のケア等を実施予定。 ・4月5日～ 児童心理司2名が活動を実施中	4月5日	・児童心理司2名体制で派遣継続																																																	
健康福祉部	災害時要援護者対策支援(福祉施設等への職員応援、福祉業務職員の応援等)	【福祉施設等への職員応援】 被災地からの要請に基づき、厚生労働省が職員の派遣・受入を調整する仕組みとなっており、要請等に基づき実施	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施		<p>【派遣可能人数】 各事業団体は「職員の安全に配慮しつつ可能な限り派遣したい。」との意向であることから、半年間、各入所施設から1名程度、1週間派遣するとして試算</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>派遣可能人数</th> <th>派遣形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者施設</td> <td>304</td> <td>304人</td> <td>11～12人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>障害者(児)施設</td> <td>118</td> <td>118人</td> <td>4～5人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>児童施設</td> <td>16</td> <td>26人</td> <td>1人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>448人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施設数	派遣可能人数	派遣形態	高齢者施設	304	304人	11～12人 × 26週	障害者(児)施設	118	118人	4～5人 × 26週	児童施設	16	26人	1人 × 26週	計	-	448人																													
	施設数	派遣可能人数	派遣形態																																																		
高齢者施設	304	304人	11～12人 × 26週																																																		
障害者(児)施設	118	118人	4～5人 × 26週																																																		
児童施設	16	26人	1人 × 26週																																																		
計	-	448人																																																			
		【要援護者(児)の県内施設での受入れ】 ・宮城県に現地コーディネーターを派遣(3月18日～24日)し、被災地のニーズを把握するとともに、児童・障害・高齢者施設協会と県内施設での受入体制を調整 ・兵庫県、宮城県の各施設協会がカウンターパート・ナーとなって、受入れを調整する仕組みを構築	現地支援本部による被災地のニーズに基づき実施		<p>【要援護者(児)の受入可能人数】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設種別</th> <th>受入可能要援護者(児)数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">高齢者施設</td> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>1,040人</td> <td>ショート含む</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>338人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設</td> <td>95人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム</td> <td>188人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">障害者(児)施設</td> <td>軽費老人ホーム等</td> <td>618人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者支援施設等</td> <td>384人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>知的障害児施設</td> <td>25人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重症心身障害児施設</td> <td>54人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">児童施設</td> <td>肢体不自由児施設</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童養護施設</td> <td>52人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td>乳児院</td> <td>5人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>里親等</td> <td>150人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,953人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施設種別	受入可能要援護者(児)数	備考	高齢者施設	特別養護老人ホーム	1,040人	ショート含む	介護老人保健施設	338人		介護療養型医療施設	95人		養護老人ホーム	188人		障害者(児)施設	軽費老人ホーム等	618人		障害者支援施設等	384人		知的障害児施設	25人		重症心身障害児施設	54人		児童施設	肢体不自由児施設	4人		児童養護施設	52人	神戸市内を除く	乳児院	5人	神戸市内を除く	計	里親等	150人	神戸市内を除く	計		2,953人	
	施設種別	受入可能要援護者(児)数	備考																																																		
高齢者施設	特別養護老人ホーム	1,040人	ショート含む																																																		
	介護老人保健施設	338人																																																			
	介護療養型医療施設	95人																																																			
	養護老人ホーム	188人																																																			
障害者(児)施設	軽費老人ホーム等	618人																																																			
	障害者支援施設等	384人																																																			
	知的障害児施設	25人																																																			
	重症心身障害児施設	54人																																																			
児童施設	肢体不自由児施設	4人																																																			
	児童養護施設	52人	神戸市内を除く																																																		
	乳児院	5人	神戸市内を除く																																																		
計	里親等	150人	神戸市内を除く																																																		
計		2,953人																																																			

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 ボランティア(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部	ボランティアの受入支援、 救援ボランティアの派遣	<p>救援ボランティアの派遣</p> <p>(a) ボランティア先遣隊 日 時 3月18日(金)～20日(日) 派遣先 宮城県松島町避難所 松島町温水プール美遊(約200人) 品井沼農村環境改善センター(約120人) 手樽地域交流センター(約60人) 派遣メンバー 医師、看護師、鍼灸師、柔道整復師、 県職員・県職員OB等 人 数 77名(バス4台) 各避難所において、健康診断等の避難者のケア、子どもの遊び、 避難者ニーズの聞き取り調査、避難者の受入れ支援等を実施</p> <p>(b) 炊き出しボランティア等の派遣 日 時 3月23日(水)～25日(金) 派遣先 宮城県松島町避難所(松島町温水プール美遊等) 派遣メンバー 兵庫県ご当地グルメ連絡協議会、 姫路おでん協同組合等 人 数 34人 派遣規模 バス2台・トラック1台</p> <p>(c) 一般ボランティアの派遣 日 時 3月28日(月)～31日(木) [活動日29日～30日] 派遣先 宮城県松島町、東松島市 活動内容 家屋等の端材処理、家具搬出、泥だし等 人 数 69人(バス4台)</p> <p>(d) 一般ボランティアの派遣(第2回) 日 時 4月6日(水)～8日(金) [活動日7日] 派遣先 宮城県石巻市内 活動内容 学校再開のための支援 (教室・体育館等での教育機材等搬出等) 人 数 94人(バス5台) 県立舞子高校環境防災科の教員・生徒20人を含む</p>	3月19日	現地ニーズを踏まえ順次派遣予定	同左

被災地支援の状況

(3)避難所対策 ボランティア(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部	ボランティアの受入支援、 救援ボランティアの派遣 (つづき)	ボランティアコーディネーターの派遣 (a)第1クルールの派遣 期 間 3月18日(金)～25日(金) 人 数 近畿ブロック10人、中四国ブロック6人 派遣先 宮城県社会福祉協議会 (b)第2クルールの派遣 期 間 3月23日(水)～28日(月) 人 数 県・市町社会福祉協議会4人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町) (c)第3クルールの派遣 期 間 3月26日(土)～4月2日(土) 人 数 県・市町社会福祉協議会10人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等 (d)第4クルールの派遣 期 間 3月30日(水)～4月6日(水) 人 数 県・市町社会福祉協議会12人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等 (e)第5クルールの派遣 期 間 4月3日(日)～4月10日(日) 人 数 県・市町社会福祉協議会12人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等 (f)第6クルールの派遣 期 間 4月7日(木)～4月14日(木) 人 数 県・市町社会福祉協議会6人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町) (g)第7クルールの派遣 期 間 4月11日(月)～4月18日(月) 人 数 県・市町社会福祉協議会8人 派遣先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等 兵庫県のボランティアプラザHPにおける情報提供(H23.3.12開設済) 兵庫県等の義援金、寄付金の受付先等の情報提供 災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議開催 具体のボランティア募集・派遣方法について検討 構成メンバー:コープこうべ、日本赤十字、兵庫県商工会議所、 青年会議所等	3月19日	要請を踏まえ調整 (h)第8クルールの派遣 期 間 4月15日(金)～4月22日(金) 人 数 県・市町社会福祉協議会8人 派遣先 宮城県現地支援本部 (石巻市、気仙沼市、南三陸町)等	同左
			3月12日開設 3月17日開催	随時更新	随時更新
企画県民部	県職員ボランティアの派遣 の検討	前々頁 (a)の先遣隊に県職員等を派遣 (日 時 3月18日(金)～20日(日)) ・地域協働課4名・企画県民部4名 ・ボランティアプラザ2名・県社協3名 前々頁 (b)の炊きだしボランティア等に県職員等を派遣 (日 時 3月23日(水)～25日(金)) ・地域協働課1名・ボランティアプラザ3名 前々頁 (c)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 3月28日(月)～31日(木)) ・地域協働課3名・ボランティアプラザ2名 前々頁 (d)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 4月6日(水)～9日(土)) ・県民生活課1名・ボランティアプラザ 4名	3月19日派遣	要請を踏まえ検討	同左

被災地支援の状況

(4) 被災住宅対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
県土整備部 (まちづくり)	応急危険度判定支援 ・被災建築物応急危険度判定士の派遣 (国土交通省からの要請)	支援時期(期間)、支援地域は、今後、国土交通省からの要請に応じ対応	未定 (国土交通省からの要請に応じ対応。)	同左	同左
県土整備部 (まちづくり)	・被災宅地危険度判定士の派遣 (国土交通省からの要請)	国土交通省からの派遣要請(4月13日)を受けて、宮城県(仙台市)に被災宅地危険度判定士を派遣 派遣期間 4月18日～4月23日 派遣人員 15名 県2名、まちづくり技術センター1名(県職員OB)、 神戸市他5市12名	4月18日	同左	未定 (国土交通省からの要請に応じ対応)
県土整備部 (まちづくり)	応急仮設住宅の建設への支援 (国土交通省からの要請)	国土交通省からの派遣要請(3月14日)を受けて、宮城県に応急仮設住宅建設の支援を行う職員を派遣 ・3月18日から第1班3名を派遣(～3/31) ・3月29日から第2班3名を派遣(～4/15) ・4月13日から第3班3名を派遣(～4/30)	3月18日	5月末まで3名を3交替で派遣予定	同左
県土整備部 (まちづくり)	仮設住宅供給事業者公募業務への支援	国土交通省の要請を受けて、一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会(東京都)へ職員を派遣し、仮設住宅供給事業者登録に係る審査・登録業務を行う。 (4月14日～5月10日(予定)まで1名派遣)	4月14日	同左	同左
企画県民部 (防災)	家屋被害認定支援 ・家屋被害認定士の派遣	家屋被害調査に派遣可能な市町職員の人数を調査	要請があり次第実施 (概ね発災後、2週間経過以降)	受け入れの可否の調整	
農政環境部 (環境担当)	災害廃棄物の処理支援 (ごみ収集車等の派遣、焼却処理の応援)	豊岡市がダンプ車4台を宮城県美里町へ派遣 要請があれば、県内市町と応援の調整を行い、実施する。 ・28市町等(神戸市、姫路市等)からパッカー車等57台可能なことを把握	3月17日		

被災地支援の状況

(4) 被災住宅対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応					
				当面(今後1週間)	その後				
農政環境部 (環境担当)	災害廃棄物処理経験職員の派遣	災害廃棄物処理の助言を行うため、兵庫県職員等を派遣 ・3月16日～20日 環境整備課職員3名を宮城県庁に派遣 ・3月23日～30日 環境管理局職員等3名を現地支援本部(気仙沼市、南三陸町、石巻市)に派遣 ・3月28日～4月4日 環境管理局職員、尼崎市・西宮市・宝塚市職員、計6名を現地支援本部に派遣	3月16日						
農政環境部 (環境担当)	破砕機の提供	要請があれば、環境整備課が被災県と調整を行い、近畿工業(株)より必要な市町村へ提供する。県と近畿工業(株)の協議開始							
農政環境部 (環境担当)	汚泥吸引車の派遣 (兵庫県環境整備事業協同組合)	具体の要請の後、1週間程度派遣(現在、準備中)							
県土整備部 (まちづくり)	被災者の受け入れ(公営住宅の一時入居受け入れ等)	【期間】 被災市町における仮設住宅、恒久住宅等の被災者受け入れ住宅が完成するまでの間 【提供可能戸数】 県営住宅1,200戸 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td>・一般被災者用:100戸</td> </tr> <tr> <td>・人工透析が必要な被災者用:100戸</td> </tr> <tr> <td>・応急仮設住宅用:1,000戸</td> </tr> </table> 県住宅供給公社住宅195戸 (参考)市町営住宅(神戸市を除く):269戸(4月12日現在) 神戸市営住宅:500戸(4月12日現在) 【入居戸数】 32戸(4月13日現在) (参考)市町営住宅入居戸数(神戸市を除く):24戸(4月13日現在) 神戸市営住宅入居戸数:85戸(4月12日現在) 【取組状況】 ・3月17日9:00から 受付開始 ・3月18日から 随時住宅斡旋中 ・3月25日から人工透析が必要な被災者からの受付開始 ・4月7日に宮城県、気仙沼市、石巻市、南三陸町にグループ単位で受入可能な団地を情報提供	}	・一般被災者用:100戸	・人工透析が必要な被災者用:100戸	・応急仮設住宅用:1,000戸	3月17日	随時住宅斡旋	同左
}	・一般被災者用:100戸								
	・人工透析が必要な被災者用:100戸								
	・応急仮設住宅用:1,000戸								
企画県民部 (防災) 県土整備部 (まちづくり) 教育委員会 淡路県民局	一時遠隔避難所の設置 (県立淡路高校旧一宮校)	県内の学校の空き校舎等を活用した一時遠隔避難所を整備し、被災者の生活の安定を図る。 モデル的に次の施設を整備中。 設置場所 県立淡路高校一宮校 居室 教室等に畳を設置。県産木材製パネルで32室に区画。 収容人数 最大150人 完成時期 4月28日(予定)	4月28日完成予定	間仕切り設置等の工事を実施	完成後、被災地から避難者を受け入れ、避難所を運営				

被災地支援の状況

(4)被災住宅対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部	地方職員共済組合宿泊施設「瑞宝園」での被災者受入れ	平日を中心に空室の範囲内で被災者を受入れ 【受入可能数】 和室2室、10名（予約状況により、提供数を随時調整） 【受入形態】 宿泊料は無料、食事代は実費を被災者が負担 申込は瑞宝園で直接受け付け 地方職員共済組合本部の方針に基づき、全国の地方公務員共済組合等55施設で受入れ(県内は瑞宝園の他、ひょうご共済会館、ゆめ春來の3施設)	3月22日(申込受付開始)		

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																										
				当面(今後1週間)	その後																									
企画県民部 (防災)	先遣隊の派遣	<p>兵庫県職員を派遣し、現地連絡所を開設 (関西広域連合の現地連絡所としても機能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>人数</th> <th>派遣先</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">被災地のニーズ把握</td> <td>3名(第1陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/13~18</td> </tr> <tr> <td>5名(第2陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/17~22(2名) 3/18~24(3名)</td> </tr> <tr> <td>3名(第3陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/23~29</td> </tr> <tr> <td>3名(第4陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/28~4/3</td> </tr> <tr> <td>3名(第5陣)</td> <td>宮城県</td> <td>4/2~8</td> </tr> <tr> <td>4名(第6陣)</td> <td>宮城県</td> <td>4/7~13</td> </tr> <tr> <td>3名(第7陣)</td> <td>宮城県</td> <td>4/12~18(予定)</td> </tr> </tbody> </table>	支援項目	人数	派遣先	期間	被災地のニーズ把握	3名(第1陣)	宮城県	3/13~18	5名(第2陣)	宮城県	3/17~22(2名) 3/18~24(3名)	3名(第3陣)	宮城県	3/23~29	3名(第4陣)	宮城県	3/28~4/3	3名(第5陣)	宮城県	4/2~8	4名(第6陣)	宮城県	4/7~13	3名(第7陣)	宮城県	4/12~18(予定)		派遣を行う期間は、概ね2か月程度 (2か月経過後に再度検討)
支援項目	人数	派遣先	期間																											
被災地のニーズ把握	3名(第1陣)	宮城県	3/13~18																											
	5名(第2陣)	宮城県	3/17~22(2名) 3/18~24(3名)																											
	3名(第3陣)	宮城県	3/23~29																											
	3名(第4陣)	宮城県	3/28~4/3																											
	3名(第5陣)	宮城県	4/2~8																											
	4名(第6陣)	宮城県	4/7~13																											
	3名(第7陣)	宮城県	4/12~18(予定)																											
県土整備部		<p>先遣隊による状況・ニーズ把握 ・先遣隊(4名)を派遣し、以下について調査、把握、確認 ア) 土木施設の被災状況(総量、重点分野等) イ) 測量設計・建設業界の対応能力 ウ) 執行体制(被災地との協力体制、県の組織体制、現地事務所の状況等)</p>	3月17日~20日	・宮城県の意向及び先遣隊の調査結果を踏まえ、各フェーズ(緊急・応急期、復旧期)ごとの必要な支援内容を検討	応急復旧対策支援へ反映																									
県土整備部	下水道施設被災状況調査	<p>・全国ルール(「下水道事業における災害時支援ルール」)に基づき、調査班を宮城県内の3市町(東松島市、美里町、松島町)に派遣し、以下の調査を実施済。 ア) 管路及び人孔の損傷状況 イ) 緊急対応の必要性の有無</p> <p>【1次派遣】 ・日時: 3月22日~29日 ・構成: 4班12名(県職員2名、西宮市ほか5市職員10名) ・派遣先: 東松島市、美里町、松島町</p> <p>【2次派遣】 ・日時: 3月27日~4月3日 ・構成: 1班4名(たつの市職員4名) ・派遣先: 東松島市</p> <p>【3次派遣】 ・日時: 4月1日~4月8日 ・構成: 1班3名(川西市職員3名) ・派遣先: 東松島市</p>	3月22日~4月8日		必要に応じて4次派遣を行う。																									

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	人と防災未来センター職員の派遣	<p>先遣隊: 3月14日～17日(3名)(うち1名は24日まで)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の災害対応への課題や支援についての調査を目的として、宮城県へ研究員を派遣 <p>第2団: 3月21日～23日(センター長ほか1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県災害対策本部の支援 ・宮城県知事をはじめとする関係者への専門的助言等の実施(H23.3.23提言書を提出) <p>第3団: 3月23日～27日(2名)</p> <p>第4団: 3月26日～4月1日(3名)</p> <p>第5団: 3月30日～4月3日(2名)</p> <p>第6団: 4月2日～4月6日(1名)</p> <p>第7団: 4月6日～4月10日(2名)</p> <p>第8団: 4月10日～4月14日(1名)</p> <p>第9団: 4月13日～4月19日(1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3団以降は、政府現地対策本部及び宮城県災害対策本部に常駐。政府現対本部からの依頼に応じて阪神・淡路大震災時の状況、経験及び今回の災害に関する課題・留意点等について、資料作成、会議等でのレクチャーを実施(避難者、ライフライン、学校再開、ガレキ処理、災害関連死、義援金、県外避難者等) ・4月12日から人と防災未来センター西館1階ロビーで、被災地の写真を中心とした特別展「東日本大震災緊急レポート」を実施中。 	3月14日～	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して研究員等を派遣し、現地支援を実施。 	引き続き派遣予定

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																														
				当面(今後1週間)	その後																													
県土整備部	土木技術職員の常駐派遣	今後の要請に備え、宮城県土木部局のニーズ把握や連絡調整をするため、現地対策本部に土木職員を常駐させる。	3月23日から	現地対策本部に土木技術職員1名を派遣	本格的な支援隊派遣まで継続する。																													
県土整備部	応急復旧工事の支援 工事資材等の支援	<p>・宮城県から大型土嚢袋(5万袋)の資材支援要請(3月21日)に対して、第1次提供として3月25日に本県・徳島県・鳥取県の3県で約3万袋、第2次提供として3月31日に約1万袋、さらに第3次提供として4月12日に鳥取県が1700袋を提供済。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1次 (3/25)</th> <th>2次 (3/31)</th> <th>3次 (4/12)</th> <th>4次 (4月下旬)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>兵庫県</td> <td>20,900</td> <td>9,100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>徳島県</td> <td>2,400</td> <td>1,100</td> <td>-</td> <td>6,500</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>6,600</td> <td>1,700</td> <td>1,700</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,900</td> <td>11,900</td> <td>1,700</td> <td>6,500</td> <td>50,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)兵庫県は、県、市町、建設業協会等の提供</p>		1次 (3/25)	2次 (3/31)	3次 (4/12)	4次 (4月下旬)	合計	兵庫県	20,900	9,100	-	-	30,000	徳島県	2,400	1,100	-	6,500	10,000	鳥取県	6,600	1,700	1,700		10,000	合計	29,900	11,900	1,700	6,500	50,000	<p>第1次提供: 3月25日 第2次提供: 3月31日 第3次提供: 4月12日</p>	第4次として徳島県からの6,500袋の提供により、約5万袋を達成する。
	1次 (3/25)	2次 (3/31)	3次 (4/12)	4次 (4月下旬)	合計																													
兵庫県	20,900	9,100	-	-	30,000																													
徳島県	2,400	1,100	-	6,500	10,000																													
鳥取県	6,600	1,700	1,700		10,000																													
合計	29,900	11,900	1,700	6,500	50,000																													
県土整備部	応急復旧工事の支援 応急復旧工事の立案・実施支援	<p>(1) 4月1日に、宮城県知事から兵庫県知事あてに復旧対策に係る土木技術職員の派遣の正式要請があり、4月11日から復旧業務に従事</p> <p>[要請内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職種及び人員 土木技術職員 3人 ・ 業務 道路、河川等災害復旧業務 (積算、現地被災箇所調査) ・ 期間 4月11日～4月28日 <p>(2) (社)宮城県建設センターが、全国建設技術センター等協議会を通じて(公財)兵庫県まちづくり技術センターに照会があった下記の派遣要請に対して、1名派遣を回答</p> <p>[宮城県建設センターの要請内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人員 全国で10人 ・ 業務 査定設計書作成、災害査定及び実施設計書作成 ・ 期間 6月1日～11月30日 	4月11日～	土木技術職員3名を派遣	当面4月28日まで土木技術職員3名を派遣																													

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
県土整備部 (まちづくり)	緊急的な建築制限等の提案	<p>被災3県に対する緊急的な建築制限等の提案 土地区画整理事業等の都市計画の決定に時間を要することから、被災市街地復興特別措置法による建築制限の活用等を提案</p> <p>(提案内容) 緊急避難的建築制限(建築基準法第84条) ア 被災市街地のうち、土地区画整理事業等の必要な区域の指定 イ 同区域内における建築物の建築を制限又は禁止 [建築制限の期間] 災害発生の日から1ヶ月以内(1ヶ月延長可能) = 最大2ヶ月 (制限主体) 特定行政庁</p> <p>被災市街地復興推進地域の都市計画決定(都市計画法第10条の4、被災市街地復興特別措置法) ア 面的整備が必要な区域を定め、緊急復興方針を策定 (具体的な事業手法の決定は不要) イ 上記の区域における建築行為等を制限 [建築制限の期間] 災害発生の日から2年以内(都市計画で決定) (都計主体) 市町村</p> <p>土地区画整理事業等の都市計画決定(都市計画法第12条、土地区画整理法等) 被災市街地復興推進地域で定めた期間内(2年以内)に、土地区画整理や市街地再開発等の具体的な市街地開発事業の内容について都市計画決定を行う。</p> <p>宮城県及び釜石市からの要請に応じ、復興都市計画の決定手法等に関係する人員派遣 (1) 釜石市 3月24日(木)～28日(月) 2名派遣 (2) 宮城県庁 3月27日(日)～30日(水) 2名派遣</p> <p>宮城県及び石巻市が建築基準法第84条に基づく制限を実施(4月8日～5月11日) (対象地域) 気仙沼市、東松島市、名取市、女川町、南三陸町、石巻市(4市2町)</p>	<p>3月16日 ・広域防災局から現地事務所を通じて被災3県(宮城、岩手、福島)災害対策本部に提供済 ・都市計画課からも被災3県都市計画担当課に送付済</p> <p>3月24日</p>	被災地からの問い合わせがあれば随時対応	

被災地支援の状況

(6) ライフラインの復旧

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企業庁	保存飲料水、ポリタンク等	給水を受けられない住民への保存飲料水の供給およびポリタンク等の供給 < 3月13、18日 >【再掲】 ・保存飲料水 30,400本 ・ポリタンク 750個 ・ポリ袋 3,000枚 < 3月23日 > ・保存飲料水 120本 ・ポリタンク(飲料水入) 20個 救援ボランティア派遣(第2陣) に併せて供給	3月13日～	・現地派遣職員、ボランティア対応用の飲料水等を随時提供。	・同左
企業庁	水道の復旧(給水車の派遣、職員の応援等)	日本水道協会の要請に基づき、県内21市3町3企業団(27団体)の給水車等の派遣を実施 < 4月13日現在 > ・給水車 27台(現在活動中8台) ・派遣職員 延べ287人 ・派遣先 : 岩手県(宮城県、茨城県、千葉県は撤退済)	3月12日～	市町給水車、職員の派遣等を継続	要請を踏まえ、調整

(7) 遺体の対応

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	監察医の応援(死体検案)	・3月11日 警察庁が死体検案への協力を日本法医学会に要請 日本法医学会が、順次、法医学医を被災地に派遣 ・3月19日 兵庫県監察医に対し福島県内での活動要請 ・3月21日～28日 福島県内の遺体安置所で死体検案を実施 ・4月11日～18日 宮城県内の遺体安置所で死体検案を実施	3月21日		
健康福祉部	遺体の火葬受け付け	県内市町の火葬場の受入可能数を調査済み 【調査結果】 県内火葬場51施設のうち、27施設(122体/日)が受け入れ可能	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施		

被災地支援の状況

(8)教育対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
教育委員会	震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣	<p>3月12日 震災・学校支援チーム(EARTH)員3名に対して、被災地派遣に備えての準備を指示 岩手県、宮城県、福島県(連絡途絶のため文部科学省を通じて)に対して、EARTHハンドブック(災害時の学校対応マニュアル)等の資料提供するとともに、学校再開等に経験のある教員(EARTH)の派遣準備があることを連絡</p> <p>3月14日 宮城県教育庁から、県教育委員会に震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣要請</p> <p>3月15日 EARTH3名を当面1週間をめぐりに宮城県教育庁に派遣(内容) ・避難所となった学校の避難所運営支援 ・早期の学校再開が見込まれる地域の学校再開支援 ・被災した児童生徒の心のケア支援</p> <p>3月16日 宮城県教育庁を訪問し、避難所運営や心のケアに関して打合せ後、南三陸町に向かう。 志津川中学校(約1,000人が避難)に移動、車中泊。</p> <p>3月17日 南三陸町にて、町職員・学校関係者等と避難所運営の状況について打合せ</p> <p>3月18日 宮城県教育庁にて、今後の支援の方向性について打合せ</p> <p>3月19日 帰庁</p> <p>3月20日 ・帰庁した震災・学校支援チーム(EARTH)の現地活動に係る報告(記者会見) ・「災害を受けた子どもたちの心の理解とケア(研修資料)」の作成について記者発表の上、EARTH第二次派遣で宮城県へ提供</p> <p>3月21日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月22日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県教育庁を訪問後、各避難所へ向け出発</p> <p>第2次派遣第2陣(3名×1班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月23日、24日 第2次派遣(3名×3班)が気仙沼市、東松島市、石巻市で避難所運営支援、教育の早期再開・心のケアについての情報交換</p> <p>3月25日 第2次派遣(3名×2班)帰庁</p> <p>3月26日 第2次派遣(3名×1班)帰庁</p>	3月12日～	<p>震災・学校支援チーム(EARTH)等派遣による教職員等への児童生徒の心のケア研修の実施を予定(宮城県へ)</p> <p>・派遣期間:4/17～4/20を予定</p> <p>・派遣先(予定):気仙沼市、南三陸町、宮城県教育庁</p> <p>・派遣人数:6名(予定)</p> <p>震災・学校支援チーム(EARTH)2名 スクールカウンセラー2名、事務局職員2名</p>	<p>岩手県:調整中(県教委からの派遣要請はない)</p> <p>福島県:原子力発電所の問題が収まり次第、派遣要請について検討される見込み</p>
教育委員会	文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る埋蔵文化発掘調査	<p>3月14日 文化庁に対して、文化財等支援委員会の設置等による体制整備について、助言及び資料提供</p> <p>3月30日 文化庁で、被災文化財等救援事業(文化財レスキュー事業)の実施決定(事業の実施期間H23.4.1～H24.3.31)(具体的な活動については、文化庁で調整中)</p>	3月14日		<p>文化庁における体制整備について、必要な助言を行うとともに、文化庁・総務省の要請により、文化財技師及び埋蔵文化財技師を派遣</p>

被災地支援の状況

(8) 教育対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
教育委員会	県立高等学校生徒ボランティア派遣(再掲)	県立舞子高等学校生徒18名を派遣(引率教員2名) ・派遣期間 4月6日(水)～8日(金) ・石巻市内の学校 ・学校再開のための支援 (教室・体育館等で机、椅子等の搬出、泥だし等)	4月6日		

(9) 被災市町支援

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
兵庫県 県内市町	宮城県北部沿岸市町支援本部の設置	宮城県庁内に設置している現地支援本部に加え、被災地の現場ニーズに即応するため、宮城県内3市町に支援本部を開設し、被災市町の支援ニーズ調査、避難所の巡回・運営ノウハウの伝達、保健・医療・福祉、仮設住宅、ガレキ処理、ボランティアコーディネートなど専門的な相談・対応により被災地の課題解決を直接支援する。 現地支援本部 1 体制 : 県職員等 15名程度×3箇所 2 開設場所 : 気仙沼市、石巻市、南三陸町 3 職員派遣 (1週間程度で入替) 【第1陣】 先遣隊(4名×3箇所) : 3月22日15:00出発 本 隊(3箇所計31名) : 3月23日15:00出発 【第2陣】 本 隊(3箇所計59名) : 3月28日15:00出発 【第3陣】 本 隊(3箇所計98名) : 4月2日15:00出発 【第4陣】 本 隊(3箇所計114名) : 4月8日15:00出発 (一部再掲) 行政対応事例集の提供(3月26日) 行政職員向けに、阪神・淡路大震災の行政対応事例集を集めた「阪神・淡路大震災 災害対策事例集(応急・復旧対策編)」を作成し、宮城県、岩手県、福島県に提供	3月22日	【第5陣】 本 隊(3箇所計97名) 4月15日15:00出発予定	
兵庫県 県内市町	その他市町への派遣	1 派遣先 : 岩手県釜石市 2 派遣期間 : 3月24日～28日 3 体制 : 県職員等 5名 4 支援内容 : 災害救助事務支援(県1名、佐用町2名) 都市計画事務支援(県2名)(再掲)	3月24日出発		

物的・人的支援等別支援項目一覧

1 物的支援

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・医薬品の提供	医務課 薬務課	企画調整係	3219 3305	7
・防疫対策支援（クレゾール、 逆性石けん等物資支援）	疾病対策課 薬務課		3289 3305	8
・救援物資の提供（食料、飲料水、毛布、 ブルーシート、仮設トイレ等）	災害対策課 企業庁水道課	指導係 利水調整係	5383 5436	9
・ベビー用品の提供	健康増進課	健康政策係	2767	9
・防寒着の提供	消防課		078-362-3656	9
・衛星携帯電話の貸出し	消防課		078-362-3656	10
・見舞金の送付	防災企画課	防災事業係	5352	10
・義援金の募集	防災企画課	防災事業係	5352	10
・災害関連資材の調達	産業労働部総務課	企画調整係	3513	10
・県内企業や本県ゆかりの海外地域など からの支援物資・義援金等の仲介	新産業課 国際交流課	産学連携企画係 交流企画係	3527 2095	11
・かまどごはん炊き出し支援の実施	総合農政課	県民運動支援係	4051	12
・飲食料品の供給	消費流通課	食品安全係	4049	12
・炊き出し用機材の提供	農業改良課	普及係	3987	12
・パキューム車の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	13
・仮設トイレの提供（市町分）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	13
・破砕機の提供	環境整備課	廃棄物指導係	3349	19
・汚泥吸引車の派遣 （兵庫県環境整備事業協同組合）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	19
・応急復旧工事の支援 工事資材等の支援	技術企画課		4329	22
・保存飲料水、ポリタンク等	企業庁水道課	利水調整係	5436	25

2 人的支援

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・消防活動（緊急消防援助隊の派遣）	消防課	危険物係	3417	1
・警察活動（広域緊急援助隊の派遣）	県警災害対策課		078-341-7441	4
・DMATの派遣	医務課	企画調整係	3219	5
・救護班（医師、看護師、薬剤師の派遣）	医務課 病院局企画課	企画調整係 医療安全係	3219 3462	5
・日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣	日赤兵庫県支部	救護福祉課	078-241-1499	6
・被災地外国人の支援	国際交流課	地域国際化係	2098	13
・避難者の健康対策支援	健康増進課	保健指導係	3241	14

2 人的支援(つづき)

・こころのケア支援	障害福祉課 公園緑地課 高齢社会課	精神医療係	3076 078-362-9309	14
・災害時要援護者対策支援（福祉施設等へ の職員応援、福祉業務職員の応援等）	障害者支援課 児童課	高齢施設係 障害施設係 児童施設係	2950 2967 2982	15
・ボランティアの受け入れ支援、 救援ボランティアの派遣	地域協働課 職員課	県民運動支援係 福利厚生係	2725 2585	16
・県職員ボランティアの派遣の検討	職員課	福利厚生係	2585	17
・被災建築物応急危険度判定士の派遣	建築指導課	防災耐震係	4736	18
・被災宅地危険度判定士の派遣	開発調整室	審査係	4849	18
・応急仮設住宅の建設への支援	公営住宅課	計画係	4756	18
・家屋被害認定士の派遣	災害対策課	指導係	5383	18
・災害廃棄物の処理支援（ごみ収集車等の 派遣、焼却処理の応援）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	18
・災害廃棄物処理経験職員の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	19
・先遣隊の派遣	防災企画課 技術企画課	防災事業係 企画係	5352 4331	21
・下水道施設被災状況調査	下水道課	計画係	4500	21
・人と防災未来センター職員の派遣	防災企画課	調整係	3161	22
・土木技術職員の常駐派遣	技術企画課		4329	23
・応急復旧工事の支援 応急復旧工事の立案・実施支援	技術企画課	企画係	4331	23
・緊急的な建築制限等の提案	都市計画課		4654	24
・水道の復旧（給水車の派遣、職員の応援 等）	企業庁水道課	利水調整係	5436	25
・監察医の応援（死体検案）	医務課	企画調整係	3219	25
・震災・学校支援チーム（EARTH） の派遣	県教育委員会 教育企画課	防災・情報教育係	5746	26
・文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る 埋蔵文化発掘調査	県教育委員会 文化財室	文化財係	5761	27
・宮城県北部沿岸市町支援本部の設置	災害対策課	被災者支援係	5332	27
・その他市町への派遣	災害対策課	防災係	3140	27

3 受入れ

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・患者の受入れ	医務課		2830	7
・県立衛生研究所の検査支援	疾病対策課		3289	8
・被災者の受入れ（公営住宅の一時入居 受入れ等）	住宅管理課	管理係	4775	19
・地方職員共済組合宿泊施設「瑞宝園」での 被災者受入れ	職員課	共済業務係	2589	19
・遺体の火葬受け付け	生活衛生課	衛生指導係	3266	25